

ディプロマレッスン アドバンストコース 2022

季節ごとの花材を使い全12回のディプロマレッスンを終えた後、更なる技術アップを目指すスキルアップコースです。それぞれの季節に学びやすいテーマを設け、3回限定の集中レッスンとなっていますので、集中して伸ばしたい分野だけ受講することができます。「自分で花材を選び、自分で構成を考え作品を仕上げる」ことを培ったディプロマコースから、「デザイン性と細やかな技術面を磨き上げる」という次のステップへチャレンジしたい方におすすめするレッスンです。

秋 9 - 11月

テーマ 9月・10月・11月 野の花の構造

野の花をそのまま切り取ったように、より自然に近い作品の構成を学びます。自然に近い作品ということで、簡単そうですが実はとても複雑で頭を使うレッスン。2つの層を理解し、奥行きの出し方を繰り返し学びます。複雑なパズルを繰り返し組み合わせることで、どんな花材を使っても自由にアレンジできる力を養う集中レッスンです。

春 3 - 5月

テーマ 3月 カラーバランスと素材のセレクト
4月・5月 形状と構造

色と素材の選択は作品の全体の仕上がりに大きく影響します。そのため、作る前から仕上がりテーマをしっかりと決めておくことが必要になります。作風を決める色と素材の選び方と表現の幅を広げます。器に沿った形状（フォルム）と全体の構造（コンポジション）の構成方法を学びながら、目的にあった花材選びの力を養います。

冬 12 - 2月

テーマ 12月 マウント上級編
1月 ウォールバスケット上級編
2月 リース上級編

さまざまな花材を盛り込んだマウントスタイル、ウォールバスケットスタイル、リーススタイルのブリコラージュを学びます。様々な種類の植物を取り入れるためには、器に対しての根鉢の適量を見極める必要があります。根鉢と作品表面のバランスを見極めながら、ボリュームよく、綺麗なラウンド型に仕上げるテクニックを身につけます。

夏 6・7月

テーマ 6月・7月 リーフで表現する個性

リーフ類の色の濃淡や素材の質感の違いで表現する力を養います。素材と素材の混ぜ合わせテクニックを学び、一体感のある作品へと仕上げ、リーフの中にも魅せるポイントの入れ方を学びます。